



なんたん市議会だより

かけはし

No.82 / 2026.7



「北桑田映画センター」 大萱安雄さん

Contents

- 『頑張る人たち』 訪問
北桑田映画センター
- 6月議会ではこんなことが決まりました
- 常任委員会ではこんな議論になりました

訪 問 『頑張る人たち』

北桑田映画センター

代表 おおがや やすお 大萱 安雄さん

55年前から映画の上映会を続ける「北桑田映画センター」は、市内の地域コミュニティセンターなどで定期的に映画上映会を開催されています。

今回は、代表の大萱安雄さんにお話を伺いました。



映画を通して、夢と愛とロマンを与えたい
来場者の皆さまに支えられて

どのような活動をされていますか

美山町で55年前に北桑田映画センターを設立し、20年前から道の駅美山ふれあい広場内のビクターセンターを主会場に年2〜3回、最新の話題作や感動作の上映活動を行っています。毎回映画会を楽しみに100人以上の方が来場され、最近では南丹市各町や右京区京北からの来場者も増えています。また、南丹市各町で南丹市社会福祉協議会と共催で行った福祉映画会は画期的な取り組みでした。

活動を始められたきっかけは

子どもの頃、学校での映画鑑賞が唯一の娯楽で、チャンバラ映画で育った映画好きの少年が、「いつか映写機を回して多くの人に楽しんでもらいたい」という思いを抱いていました。その思いは成人になってから、テレビの普及によって映画を見る機会が減った子どもたちに、映画を通して夢と愛とロマンを与えたいという使命感と重なり、いつの間にか映画仕掛け人になってしまいました。

今後の展望をお聞かせください

映画を見終わった後「良い映画やった」「次も楽しみにしているよ」と満足気に語られる人たちに支えられて今日まで続けてこられました。
「映画館のない美山で映画の灯を消さない」を目標に今後も続けていきたいのですが、残念ながら引き続いてやってくれる人が見つかっていません。後継者対策が私に与えられた大きな課題です。

南丹市のまちづくりについて、どう思われますか

かつては「自然豊かな環境で子育てをした」と美山への居住を希望される方が少なくありませんでした。しかしながら近くの保育所や小学校がなくなり、休日・夜間の医師不在、働く場所がないなど、若い世代の美山離れが進んでいます。

若い世代が安心して生活できる基盤づくり、南丹市独自の特例制度の導入など魅力あるまちづくりが急務だと思います。

南丹市や議会に望むことは

市制施行20年が経過した現在、美山町が市役所から徐々に遠い存在となっていくことは合併前から危惧されていました。病院やスーパーが近くにある議員や市の職員の方は日常的に生活の不便を感じられないでしょうが、機会あるごとに美山まで足を運んでいた地域の実情や住民の生の声を聞いて議会に反映してほしいと願います。



Pick Up!
4

地域医療推進事業

中山間地域の医療提供体制を強化するため、マルチタスク車両^{※1}を活用し、過疎地域における医療サービスの充実を図ります。8年度は体制構築、マルチタスク車両の購入及び美山地域における試験運用を実施します。

事業費：2226万円

※1「マルチタスク車両」とは

医療、保健、行政サービスなど、さまざまな用途に応じて使い方を換えられる車両

※2「医療MaaS」とは

医療サービスと交通手段を統合し、患者が医療機関にアクセスしやすくするためのサービス



※2
南丹市医療MaaS(マース)イメージ図

Pick Up!
5

全国都市緑化フェア推進事業

本市において9月18日から11月8日まで開催される「全国都市緑化フェアin京都丹波」において、市独自のさまざまなイベントを開催し、イベントを通してまちのにぎわい創出や、本市のブランディングを図ることを目的とします。

事業費：2437万円



全国都市緑化フェアin京都丹波

Pick Up!
6

防災施設整備事業

府補助金を活用し、日吉地区防災広場に新たに防災備蓄倉庫を建築し、原子力災害等発生時における孤立地域に対する防護措置等に必要な防災資機材を配備します。

事業費：1929万円



防災備蓄倉庫建設予定地

Pick Up!
7

中学校運動部活動の地域移行に向けた取り組み

地域クラブ活動への過渡期の取り組みとして、外部部活動指導員の確保による教職員の負担軽減及び部活動の移動手段の確保、地域連携による指導・運営体制の強化につなげていきます。

事業費：149万円



6月議会では こんなことが 決まりました

会期 6月2日～6月30日

◆ 議案・・・・・・・・ 20件
◆ 報告・・・・・・・・ 5件

議会が注目した主な事業

今号では、この中から次の
7つをピックアップします。

Pick Up!
1

防犯推進事業

区・自治会による高齢者や子どもなどの見守り、犯罪の抑止などを目的として、また、個人が自己の所有する家屋の防犯対策として防犯カメラを設置するために要する経費の1/2で補助金を交付するものです。

補助金の上限額：団体10万円、個人1万円



防犯カメラ

Pick Up!
2

民間保育所等運営支援事業

9年度の開園を目指す「第2南丹のぞみ園（仮称）」について、事業主体が行う建設工事に対して3億2034万円の交付金を交付することにより、円滑な運営を支援します。



第2南丹のぞみ園(仮称)建設予定地

Pick Up!
3

スプリングスひよし改修工事

スプリングスひよしに設置されている空調設備は老朽化しており、当該機器を更新することで長寿命化を図ります。

事業費：3億9179万円



スプリングスひよし

常任委員会では、こんな議論になりました



平田 聖治 前田 義明 河野 啓介 若井 睦巳 縁田 有紀 西田香代子

文教厚生 常任委員会の所管

市民部、福祉保健部
及び教育委員会の所管
に関する事項



佐々江和浩 八木 信樹 堤 博明 樋口 浩之 谷尻 宣雄 谷尻 昌史

〈主な質疑のみ掲載しています。〉

総務 常任委員会の所管

市長公室、総務部、
地域振興部、会計課、
議会事務局、監査委員、
公平委員会、選挙管理
委員会及び固定資産
評価審査委員会の所管
に関する事項
他の委員会所管に属さ
ない事項

地域センター管理運営費
Q 園部植生文化センターの改
修工事だが、改修の内容は。
A 施設の躯体部分、玄関バリ
アフリーやLED化工事、ま
た空調設備の更新、外壁塗装
の塗り直し、床修繕、雨どい
改修、屋根の塗装を予定して
いる。

健康都市推進事業
Q 健康都市推進事業のキッズ
健康アンバサダー養成事業に
ついて、詳細は。
A 小学校の授業の一環として、
オリンピック選手やパラリン
ピック選手を招き、スポーツ
の大切さや健康の重要性を
知ってもらう事業になっている。
委託先は、「つくばウエ
ルネスリサーチ株式会社」と
いう筑波大学のベンチャー企
業になる。



建設中の学校給食共同調理場

学校給食共同調理場新築工事
Q 工事の進捗状況は。
A まず土木工事から始め、今
は建屋の工事に移っている。
屋根に関しては5月で完了し、
現在は外壁に移っており、サ
イティングを張っている。並
行して、建物の2階から天井
張り、壁、各部屋の造作など
の内装工事を行っている。今
後については、建築にあわせ
て電気や機械の配線工事を
行っていく段取りである。

総務 常任委員会
防犯カメラ設置補助制度
Q 防犯カメラ設置補助制度は
どのような運用を行うのか。
また、多くの申請があった場
合の対応は。
A 個人や自治会などを対象に
設置費用の一部を補助する制
度を創設する。申請は先着順
を基本とし、申請状況を見な
がら今後の対応を検討する。
ふるさと納税推進体制
Q 市長公室へ移管することに
よる効果は。また、推進体制
はどのように整えるのか。
A ふるさと納税を市長公室へ
移し、シティプロモーション
や関係人口の創出、ブランド
戦略などと連携しながら、戦
略的な財源確保と地域活性化
につなげる。推進体制を整え、
効果的な事業展開を目指す。



防災備蓄倉庫建設予定地

原子力防災の備え
Q 原子力災害への備えはどの
ように進めるのか。また、資
機材の維持管理や市民への周
知方法は。
A 日吉防災広場に防災備蓄倉
庫を整備し、防護資機材や避
難所用備蓄品を分散配備する。
また、避難体制を周知する。パ
ンフレットを更新し、防災訓
練を通じて災害対応力の向上
を図る。

討 論



討論とは？

議会の討論とは、お互いに議論を交わし合うことではなく、自らの意見を表明し、賛否の理由を述べることにより自分の意見に同調することを他の議員に求めることです。

※記事は原則として各議員から提出された原稿を掲載しています。

8年度南丹市一般会計補正予算（第1号）

賛 成

チェンジ南丹 樋口 浩之 議員

本予算は、安全・健康・教育・地域活力を重視した内容である。防犯対策や医療MaaS、健幸都市、小中学校の教育環境整備、部活動の地域展開、全国都市緑化事業など、市民生活の基盤を支える事業を評価した。事業の実施にとどまらず、市民一人ひとりが成果を実感できるよう、市民生活の向上という視点を重視した市政運営を期待するものである。

- 南丹市水道事業給水条例の一部改正
- 南丹市公共下水道使用料条例の一部改正
- 南丹市農業集落排水使用料条例の一部改正

賛 成

日本共産党議員団 小林 毅 議員

①厳しい経済情勢下、生活・生業の土台、最重要のインフラである上下水道料金を20%も大幅に値上げすることは避けなければならない。②市民負担を最小化していく探求は可能である。③条件不利地の上下水道への、国の財政支援も大いに活用して上下水道事業を支えていくことが必要。2年間かけて、値上げ方針の再検討は的確である。

反 対

チェンジ南丹 塩貝 孝之 議員

上下水道会計の財政認識に大きな隔たりと解釈の相違がある。長期的に明確な財源根拠が示されていない。議員として、将来に負担を先送りしない判断をしなければならない。根本的に提案された条例改正期日が実現不可能に近く、今回の提案そのものが不可能な提案である。



村山 好明 小林 毅 小中 昭 下間 康広 塩貝 孝之 渡辺 典子 仲村 学

産業建設

常任委員会の所管

農林商工部、土木建築部、上下水道部及び農業委員会の所管に関する事項

産業建設 常任委員会

バイオエコロジセンターの今後

Q 八木バイオエコロジセンターの機能強化については前年度に決定したが、市長も交代され事業のいったん中止や見直しの話がある中で、なぜ新しい調査を行うのか。
A 市だけで判断するのではなく、利用されている農家や企業の方々とも意見を交わしながら今後の方向性を決めたい。

ふるさと納税イベントへの参加

Q ふるさと納税に関するイベントに参加することによる効果は。
A サイト上で返礼品が埋もれている状態であるため、大手中間事業者との人脈作りや当日来場者へのPRといった直接効果と間接効果を狙う。



一部利用できない園部公園の施設

都市計画公園事業
Q 園部公園の工事請負業者による倒産事案があった。着工に際し前払い金が支出されている。本市に損失は発生しないのか。
A 前払い金を支払っているが、保証会社から補填いただく形になる。本市として損害金は発生しない。また、8月初旬には工事着工し、全国都市緑化フェアに間に合わせたい。

賛成全員で可決した議案

区分	件 名	結果
報告	専決処分の承認（南丹市税条例の一部改正）	承認
	専決処分の承認（南丹市都市計画税条例の一部改正）	
	専決処分の承認（南丹市国民健康保険税条例の一部改正）	
	専決処分の承認（南丹市介護保険条例の一部改正）	
	専決処分の承認（南丹市ふれあい交流広場条例の制定）	
議案	南丹市副市長定数条例の一部改正	可決
	南丹市税条例の一部改正	
	京都地方税機構規約の変更	
	8年度南丹市一般会計補正予算（第1号）	
	8年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
	8年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
	8年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	
	8年度南丹市水道事業会計補正予算（第1号）	
	8年度南丹市下水道事業会計補正予算（第1号）	
	南丹市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	
	7年度南丹市立学校給食共同調理場新築工事請負契約の変更	
	土地及び建物の無償譲渡	
	8年度南丹市一般会計補正予算（第2号）	
	8年度南丹市水道事業会計補正予算（第2号）	
	副市長の選任につき同意を求めること	同意
	固定資産評価員の選任につき同意を求めること	

賛否の分かれた議案等

〈○は賛成 ×は反対〉

会 派 名		チェンジ南丹					活緑クラブ			日本共産党議員団		つなぐ		公明党		無党派					
議員名		仲村 学	吉田 尋子	塩 孝之	谷 昌史	緑 有紀	西田香代子	樋口 浩之	八木 信樹	若井 睦巳	下間 康広	村山 好明	河野 啓介	佐々江和浩	小林 毅	谷尻 宣雄	小中 昭	渡辺 典子	平田 聖治	前田 義明	堤 博明
案件・結果																					
南丹市組織条例の一部改正		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
南丹市水道事業給水条例の一部改正		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×
南丹市公共下水道使用料条例の一部改正		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×
南丹市農業集落排水使用料条例の一部改正		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×
医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願		不採択	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×

医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願

賛 成

日本共産党議員団 河野 啓介 議員

1年前の本議会意見書が示した「医療・介護分野が崩壊しかねない状況」は、さらに悪化の一途をたどっている。国が財政措置を講ずることがどうしても必要である。この請願を採択することは、医療・介護を守り抜くという本市議会の決意を表し、それ以外のさまざまな分野の方々へも、期待と希望の声をあげることを促すものとなる。

反 対

無党派 堤 博明 議員

医療・介護労働者の処遇改善の必要性には深く賛同するが、現請願の文案には反対する。大幅な報酬引き上げは国民の負担増や社会保障の持続可能性に影響すること、他分野とのバランスや財源の優先順位の整理が必要なこと、そして単なる報酬増にとどまらず確実に現場へ届く仕組みづくりが不可欠であると考える。

本会議の動画視聴
ができます！

市議会ホームページの「議会映像配信」にアクセスするか、スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご覧ください。



人事案件（敬称略）

次の方の選任について同意しました。

副市長 阪口 一雄
固定資産評価員 阪口 一雄

請 願 書

医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願
京都医療介護労働組合連合会 執行委員長 勝野 由起恵

Q 中学校給食の保護者負担もゼロへ

A 財源を確保した上で進めていきたい



中学校給食も無償に

Q 来々年4月から、府が
高校年代の通院費助成
は病院窓口で無料に

日本共産党議員団 小林 議員
A 財源の確保について
は、ふるさと納税の寄
附額を増加させる中で
財源にしていきたい。
今の段階で、無償化の
日時については明言で
きないことをご理解い
ただきたい。

つよき 議員
Q 今年4月から、政府
からの交付金を活用し
て小学校の給食費が無
料になった。市の負担
も973万円軽くなっ
ている。市長は所信表
明で、財源の確保を前
提にという注釈付きだ
が、中学校給食の無償
化を表明された。いつ
からの実施を予定して
いるのか。



その他の質問

- ・イラン情勢下、深刻な暮ら
しと営業に支援を
- ・債券運用による巨額の損金
発生をどう考える

Q こども誰でも通園制度とは

A 親の就労要件を問わず利用できる制度である



こども家庭庁HPより引用

Q 本市における制度の
位置づけと導入方針は。
A 保育所等に入所して
いない0歳6カ月から
満3歳未満の児童が保
護者の就労要件を問わ
ず、保育所等を一定時
間利用できるものであ
る。本市においては、
一般型ではなく、既存
の保育所の空き定員の
枠を活用して受け入
れを行う余裕活用型で、
本年4月より市立ひよ
しこども園において実
施している。

ひらた 議員
Q 本市として保育の質
の確保と専門的支援は
どのようにするのか。
A 各現場に外部講師を
招いて保育実践を振り
返る研修や職員で構成



Q 就任1年目に重点的に取り組む柱は何か

A 市民の声を聞き、稼げる南丹市づくりを進める



市民の声を市政へ

チェンジ南丹 塩貝 議員
Q 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

たかゆき 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

しおがい 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

塩貝 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

たかゆき 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

しおがい 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築

塩貝 議員
Q 職員の働き方改革・環
境改善を
A 職員の業務量が多い。
事業の廃止、縮小、簡
素化、AI活用を進め
るべきでは。
A 事業の見直しを指示
している。継続的に
やっている仕事の効果
も見ていく。AIは導
入を進め、DX推進に
向けた庁内体制の構築



Q 子ども見守りシステムを導入すべきでは

A 見守りポイントなどの整備が必要となる



子どもたちの通学風景

Q 子どもの安全、特に
通学時の安全は、先生
や地域の方々により見
守りなどが行われてい
ると認識している。
子どもたちの通学を
より安全に、保護者に
とって安心できる環境
づくりが必要である
と思う。隣の亀岡市では
「亀岡市子ども見守り
システム」を2年9月
1日から運用されてい
る。このようなシステ
ムを本市でも導入すべ
きと考えるが。

わか い 議員
A 子どもの通学環境を
より安全・安心なもの
にすることは、私たち
行政に課された重要な
課題である。

むつみ 議員
Q 子どもの安全、特に
通学時の安全は、先生
や地域の方々により見
守りなどが行われてい
ると認識している。
子どもたちの通学を
より安全に、保護者に
とって安心できる環境
づくりが必要である
と思う。隣の亀岡市では
「亀岡市子ども見守り
システム」を2年9月
1日から運用されてい
る。このようなシステ
ムを本市でも導入すべ
きと考えるが。



その他の質問

- ・本市の農業について
- ・補助金について
- ・公共交通の料金体系につい
て

つ最優先の課題である
と捉えている。亀岡市
のシステム導入は、非
常に先進的な取り組み
として捉えている。
亀岡市の見守りポイ
ントは214カ所設置
されている。同様のシ
ステムで本市に導入す
る場合、単に面積比で
考えると、586カ所
となる。それなりの費
用が必要となる。
本市としてはまず地
形や通学環境、地域の
住民、組織の特性等を
考慮しながら、子ども
たちの生活に適応でき
る形での導入を検討し
ていきたいと考えてい
る。

Q 保護者への周知方法
は。
A 保育所・こども園を
利用されている家庭に
ついては対象でないた
め、広報については広
く行う必要があると考
えている。市ホーム
ページへの掲載やSNS
の活用、保育所など
を利用されるまでの子
育て家庭が利用される
と考えられる図書館や
子育て支援施設へのチ
ラシの配架や、各種子
育て関連事業を通じた
周知に努めている。

Q 保護者への周知方法
は。
A 保育所・こども園を
利用されている家庭に
ついては対象でないた
め、広報については広
く行う必要があると考
えている。市ホーム
ページへの掲載やSNS
の活用、保育所など
を利用されるまでの子
育て家庭が利用される
と考えられる図書館や
子育て支援施設へのチ
ラシの配架や、各種子
育て関連事業を通じた
周知に努めている。

Q ふるさと納税で「ONEなんたん」の実現を

A 専門部署を設置し推進していく



ふるさと納税

チェンジ南丹 ひぐち 樋口 浩之 議員



Q ふるさと納税は単なる財源確保ではなく、「ふるさとを応援したい」という思いを集め、人と地域のつながりを育む制度である。市民、事業者、地域団体、本市を離れて暮らす人々が一体となり、「ONEなんたん」の実現を目指すべきである。

A ふるさと納税は財源確保に加え、本市を知り、応援してもらうための重要な制度である。専門部署を設置し、プロモーションや関係人口、ふるさと住民制度と連携して推進する。

Q ふるさと納税は寄附額を競うだけでなく、

その他の質問

- ・ふるさと納税の理念・意義について
- ・ふるさと納税を通じた南丹市の未来像について

地域や団体を応援先として選べる仕組みや、市民・事業者が本市の魅力を発信する体制づくりが重要である。地域の力を育て、ふるさとへの誇りや愛着を育むことが本来の価値である。寄附額だけでなく、地域を応援する人を増やすことが重要である。

A 行政区への寄附制度の周知を進め、NPO法人を寄附先に加えることを前向きに検討する。

将来的には地域商社の設立も視野に、市民や地域と連携した推進体制を整える。

Q 福祉タクシー利用券の削減について

A 財源を確保した上で検討していきたい

チェンジ南丹 にしだか よこ 西田香代子 議員



南丹市福祉タクシー利用券の交付申請について			
外出が困難な方、自力での交通機関の利用が困難な方で、障がいのある在宅の方を対象に福祉タクシー利用券を交付します。 ●対象者 下記の方（いずれかにあてはまる手帳をお持ちの方） （一部、所得制限あり）			
手帳（障害）の種類	等級	交付枚数	
じん臓障害者	1・3級	・4月申請で20,000円分/年 （100円券200枚） ・5月以降の申請は、申請月から1月あたり16枚分	
視覚障害者、 下肢、身体、移動機能障害 心臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸機能障害	1・2級	・4月申請で10,000円分/年 （100円券100枚） ・5月以降の申請は、申請月から1月あたり8枚分	
療育手帳	A		

タクシー利用券の交付申請について

Q 6年10月に策定された財政健全化プランにより、外出が困難な障がい者に対し、福祉タクシー等利用券が約4割削減された経緯と、財政効果は。

A 本市は財政健全化の一環として市単独事業を見直し、府内水準も参考に制度改定を行った。6年度の約222万から7年度には約124万円となり、約100万円の削減が見込まれる。

Q 広域な本市では、障がいのある子どもの専門病院への通院や療育、学校行事への参加など、

その他の質問

- ・事件後の児童生徒・保護者、教員への心のケア
- ・増加する在住外国人に対する支援について

移動に伴う保護者負担は大きく、近年ガソリン価格の高騰も続いている。子育て世代を支える観点から、タクシー等利用券を削減前の水準へ戻すべきと考えるが、市長の考えは。

A 障がいのある子どもを育てる家庭の負担については理解をする上で、現時点では制度を見直す考えはない。しかし、提案は重く受け止めており、しっかりと財源を確保できればという条件付きではあるが、検討していくことの一つであると捉えている。

Q 市役所美山支所の存続は

A 私の任期中は美山支所の縮小はしない

つなぐ こなか 小中 あきら 昭 議員



南丹市役所美山支所

Q 市役所まで遠く、美山では支所の存在自体が重要である。平時は当然、災害時なども重要な役割を担っている。市長の基本的な考えは。

A 機能的にも人力的にも縮小して現在の形になっているが、これ以上の縮小はしない。

Q 前市長は「美山の医療の灯は消してはいけない」ということであつたが、市長の考えは。

A 前市長の考えに共感している。私も美山の医療の灯は消さない。

その他の質問

- ・府立支援学校通学バスについて
- ・歩道の設置を府に求めるべきでは

また、今年度に美山町で医療Maas車両を導入し、移動する医療拠点を基盤に持続可能な中山間地域でのコミュニティの再構築を目指していく。

Q 美山文化ホールはホールとして利用できない状況である。代替措置として美山小学校の体育館を活用しているが、空調施設及び音響や収容人員など課題が多い。今後の予定は。

A 文化活動などに対応できるよう、体育館の壁面に吸音板を設置する予定である。

美山で文化活動などの発表ができる場所を

Q 新市長の農業振興について

A 希望と誇りが持てるよう取り組んでいきたい

無会派 つつみ 堤 ひろあき 博明 議員



温泉のイメージ図

Q 資材高騰や獣害などで厳しい農業の現状をどう認識し、今後どう守り成長させるのか。

A 高齢化などの課題を認識しつつ、第2次農業振興計画に基づき持続可能な経営の確立など4つの柱を推進する。ふるさと納税の活用や地域商社によるトッパセールスで稼げる農業を構築したい。

Q 入湯税について

Q 宿泊を伴う入湯に課税しているが、入湯税収及び宿泊・日帰りの利用状況は。

A 約800万円の税収で、利用状況は宿泊2割、日帰り8割である。

その他の質問

- ・学校の危機管理体制について

Q 8割の利用者は課税免除となっているが、税の公平性は。

A 税負担の公平性などの観点から課題がある。

Q 日帰り客に課税した場合、税収効果は。

A 7年度の市内入浴施設の利用者をベースとして50円を課税した場合、年間で約1700万円となる。

Q 日帰り入湯に係る課税免除規定のあり方の検討を。

A 前向きに検討を進めていきたいと考える。

Q 観光とふるさと納税を見据えた事業者支援を

A ふるさと納税拡充策としても対応したい



南丹市観光協会HACOで
展示販売されている市内産品

公明党 渡辺 典子 議員



Q 全国都市緑化フェアが開催されるが、南丹市産のお土産物が少ないと感じる。本市の観光振興や、市長の掲げるふるさと納税拡充の足がかりとしても「販路開拓支援事業補助金」の強化が必要と考える。物価高騰の折、市内事業所への商品開発支援として、現行の「創業5年以内」「大型展示会出展用途」だけでなく、既存事業所も対象とした投資が必要と考えるが。

る通り、創業5年を経過した事業所は対象ではない。ふるさと納税とリンクさせながらブランディング、マーケティングを含めた支援を新しい部署で取り組んでいく。専門家に任せ、商品を手に取ってもらえることやポータルサイトで目を引くデザインが必要であると考えており、できることはやっていく。補助メニュー「ふるさと納税3・0」など、さまざまな手法を活用して、市内事業所の売上アップにつなげたい。

その他の質問

- ・総合振興計画の位置付けについて
- ・地域コミュニティ施設の熱中症・防災対策

Q 国道477号の市への移管の考えは

A 府からの移管を受諾する方向である



国道477号・八木大堰橋

つなぐ たにじり 谷尻 宣雄 議員



Q 国道477号バイパスの供用開始に伴い、府が現道の国道477号を市道へ移管するため大堰橋を含めた修復工事を進めているが、工事完了後にその市道移管を受ける考えは。

A 国道477号バイパスは平成14年度に着手し、令和4年度に全線供用を開始された。現道の移管については旧八木町時代から協議されており、平成24年度には移管に伴う整備要望を添えて、府に引受受諾の回答を行った。現在、府による補修工事が進められており、

その他の質問

- ・八木バイオエコロジーセンターについて

大堰橋の右岸側から国道9号の区間についても、移管に向けた具体的な協議を進めていく。

人権尊重は不可欠と考えるが見解は

Q 「人づくり循環都市・南丹」を進めるには、まず自他の尊厳を大切に人権を尊重する意識が不可欠であると考えているが、市長の見解は。

A 人権こそ人づくりの根底であり、道徳観・利他の心・おかげさまの精神を基盤に、誰一人取り残さない「人づくり循環都市・南丹」を進める考えである。

Q 宅地開発が進む地域への新たな公園整備を

A 緊急性や必要性を総合的に判断し、対応する



多世代が集える新たな憩いの場
桐ノ庄郷ふれあい公園

活緑クラブ やぎ のぶき 議員



Q 桐ノ庄郷ふれあい公園や園部公園の整備に加え、八木駅西土地区画整理区域や八木大数環状交差点周辺など宅地開発が進む地域への新たな公園整備も必要と考える。また、八木支所横のわんぱく広場も現在のニーズに合わせた再整備が必要では。

A 八木駅西土地区画整理事業で確保した公園用地は、今後の動向を見ながら総合的に判断し、計画的な対応に努める。また、わんぱく広場は敷地が狭く活発な遊びには適していないことから、大規模な

再整備は予定していないが、小さな子どもと保護者が集い遊べる場にしていきたい。

安定的な学校給食の提供に向けた雇用維持を

Q 新たな給食共同調理場整備に伴い、これまで現場を支えてこられた方々の雇用はどのように担保されるのか。

A 給食調理業務に携わってきた方々の経験や技能を生かし、地域の雇用維持の観点からも、希望者には新たな給食共同調理場で引き続き勤務していただけるよう調整を進めている。

その他の質問

- ・通学路の危険樹木の伐採について
- ・八木バイオエコロジーセンターについて
- ・北陸新幹線について

Q 料金改定時期の延期、段階的引き上げの検討を

A 結果として将来の市民負担がさらに増大する



毎日の生活に欠かせない水道水

日本共産党議員団 さえかずひろ 佐々江和浩 議員



Q 水道料金算定期間内における料金収入の不足分は何%になるか。

A 料金改定を進めない場合、年間約7%である。将来の資産維持費を見込む場合は約20%となる。

Q 算定期間最終年度における利益剰余金額は。

A 約24億円である。

今後予想される市民負担について

Q 国の交付金を使った減免が終了する11月時の料金は前月と比較して何%の変動となるか。

A 減免措置がなくなるため、一時的に引き上

げ幅が大きく感じられるが、年間を通した負担に換算すると毎月600円の減免をすることになる。

今後の下水道整備計画について

Q 木原・池ノ内地域の下水道整備計画は。

A 10年度に詳細設計を行い、早ければ11年度から下水道工事に着手したい。

補聴器購入助成について

Q 助成制度の創設を目指すべきでは。

A 市単独では財源の確保が困難な状況である。

その他の質問

- ・料金改定にかかる説明会での様子について
- ・「地方公営企業法」「水道法」について
- ・「投資・財政計画」中のデータについて

Q 今ある強みを見つめ直し次の一手を

A 強みを生かした取り組みを検討したい



京都新光悦村を地域ブランドへ

Q 京都丹波に学びの輪を子どもたちの学びの

A 京都新光悦村は本市の貴重なブランドであり、ブランディングや情報発信へ活用したい。

チェンジ南丹 谷尻 昌史 議員



Q 子どもたちの学びの

A 特色ある教育資源を生かし、本市ならではの教育を軸とした移住施策も今後検討したい。

教育で選ばれる南丹へ ICT教育や少人数教育、地域と連携した学びは本市の強みである。特色を生かし、「受けたい教育がある南丹市」を移住施策の柱として打ち出すべきでは。

A 課題はあるが、連携について検討したい。

機会拡大のため、近隣市町の小中学生にも図書貸し出しを可能とする図書館の広域利用を進めるべきでは。

Q これからの地域振興の考え方は

A 地元の皆さまと対話しながら進めていきたい



地域の振興会が管理している旧小学校施設

A 本市の移住定住政策は府内トップクラスであり、成功していると評価している。本市は広域なためニーズ調査を着実に言い全域で満

活緑クラブ 下間 康広 議員



Q 本市で免許を返納すると利便性が一気に下がる。この現状を踏まえ、買い物支援についての考えは。

A デマンドを使った買い物支援や、旧小学校単位で小規模多機能自治的な活動を地域の皆さまにお世話になりながら、その中で買い物支援をやっていききたい。

Q 人口減少が進む中で移住定住政策は重要だと考える。政策の方向性は。

A 本市の移住定住政策は府内トップクラスであり、成功していると評価している。本市は広域なためニーズ調査を着実に言い全域で満

Q 本市で免許を返納すると利便性が一気に下がる。この現状を踏まえ、買い物支援についての考えは。

その他の質問
・消防団について

Q 子ども・子育て関連事業の評価基準は何か

A 市民意識調査から目標項目と数値を定めている



子ども・子育て支援金制度のお知らせ
子ども家庭庁HPより引用

Q 日本の少子化対策予算は30年以上拡大され続けたが、少子化は進む一方で、支援拡充のために、税金や社会保険料の負担が課せられることこそ、若い世代や子育て世代の負担となっている。子ども・子育て支援金制度といたった、社会保険料に上乗せして支援を拡大し続けることは本当に問題がないのか、冷静に検証されるべきと考える。本市として、子ども・子育て関連政策の適正化、財政健全化を進めるための各事業へのKPIの設定及び評価はどのように行われているか。

チェンジ南丹 縁田 有紀 議員



A ニーズ調査や市民意識調査の結果から、目標指数となる項目を抽出し、それぞれの項目に目標数値を定めている。国も具体的な数値目標を示しておらず、本市としても、KPIを含めた業績評価指数の設定を行っていない。

Q KPIの設定及び事業評価から、見直しや廃止、各事業の膨張を抑制する仕組みが必要と考える。市の見解は。

A 子ども政策においては、KPIの設定予定はない。その他の事業は検討していく。

その他の質問

- ・子ども誰でも通園制度について
- ・市道「城南小山線」の通行止について
- ・通学路の街灯について

Q 市の出入口道路に防犯カメラ設置を

A 検討の一つということで考えていく



暮らしを守る防犯カメラ

Q 全国的に強盗殺人などの凶悪事件が相次ぎ治安に対する不安は高まっている。本市でも痛ましい事件が発生した。未然防止や早期解決には、防犯カメラの増設や適切な設置場所の精査が必要では。

A 防犯カメラの設置に補助制度を創設することで設置率を高める。現状、本市が直接管理する常設カメラは、防犯用途以外のものを含め39カ所に117台設置している。一般の事件を受け、新たに学校施設に12台の新規設置を予定している。既設

チェンジ南丹 中村 学 議員



Q AED（自動体外式除細動器）が家の近くに設置されていない空白地域が存在する。設置場所の見直しや増設など適切な活用体制を。

A 今の段階で増設は考えていないが、今後、要望等があれば、検討の一つとして考える。活用体制は研究する。

Q 全国的に強盗殺人などの凶悪事件が相次ぎ治安に対する不安は高まっている。本市でも痛ましい事件が発生した。未然防止や早期解決には、防犯カメラの増設や適切な設置場所の精査が必要では。

その他の質問

- ・JR山陰線減便問題について
- ・擁壁や法面の安全管理について



Q 本市が目指す福祉事業の方向性は

A 人材確保、育成にしっかり取り組む



議員 かいすけ 河野 日本共産党議員団

Q 「財政健全化」の取り組みにより事業予算をカットしたもので、6年度から7年度の窓口の相談件数の推移は、新規相談が6年度の35件から7年度には94件と急増したが、相談員は2名のままである。人材の確保と育成に力を入れ、「困ったときは市役所・支所へ来てください。来れないときは電話してください。」と言えるぐらいしっかりと構えをつくるべきでは。



福祉相談課窓口

A 相談内容も複雑化している。相談を受ける側も責任は重い。職員も疲弊している。人材確保、育成をしっかりと、職員のメンタル的なケアについても取り組む。

北陸新幹線「亀岡ルート」について

Q 北陸新幹線亀岡ルート誘致活動を行う理由は。

A 亀岡から大阪へすぐに行けることが、本市の活性化と人口増加にとって決定的に重要である。



Q なぜふるさと納税に力を入れるのか

A 全国に魅力発信し自由に使える財源を確保する



議員 よしあき 義明 まえだ 前田 無党派

Q ふるさと納税の推進にあたり、どのような仕組みにするのか。

A 本市には素晴らしい特産物があり、今ある物をもっとブラッシュアップしたい。イノベーションを起こして組み合わせていくなど新たな可能性もあり、いずれはなりわいとなって農業者も含めた売上アップにつながる。また、先進自治体のノウハウも取り入れながら、まずは庁舎内に8月をめどに立ち上げる新しい部署を中心に、私自身もトップセールスマンとして頑張っていくたい。

市長の人権政策についての考えは

Q 市長の人権に対する考えや人権教育についての考えは。

A 人権を守り保障していく立場にある中で、人権を軸に据えた行政推進をしなければと認識する。また、生涯学習として人権教育が根づき、多様な人々の交流や学びの場を継続していきたい。全ての施策の軸となる人権施策基本方針を踏まえ、人権が文化として確立された共生社会の実現を目指していきたい。



南丹市の人権が文化として確立された共生社会の実現に向けて

委員会活動報告

総務 常任委員会 所管事務事業調査・管内調査

開催日 5月11日

調査箇所

- ・合併特例債発行期間終了後の財政運営について
- ・八木地区防災広場「避難所運営と備蓄品について」

調査報告

総務常任委員会は所管事務事業調査及び管内調査を実施しました。

所管事務事業調査では、「合併特例債発行期間終了後の財政運営」をテーマに調査を行いました。7年度をもって合併特例債の発行期間が終了したこと、6年度決算や財政健全化プランの取り組み状況について説明を受けました。人口減少や物価高騰、人件費増加などにより厳しさを増す財政状況について確認するとともに、過疎対策事業



八木地区防災広場での調査

債の活用、基金運用、ふるさと納税、事業評価のあり方などについて意見交換を行いました。

また、八木地区防災広場において、避難所運営と備蓄品に関する管内調査を実施しました。備蓄食料や飲料水、簡易トイレ、防災資機材の管理状況を確認するとともに、ペット避難や物資輸送体制など、防災力向上に向けた課題について調査しました。

文教厚生 常任委員会 所管事務事業調査

開催日 5月19日

テーマ

国民健康保険の制度概要と現状について

調査項目

- ・保険料水準統一加速化プランについて

調査報告

本市の国民健康保険の概要については、8年4月末現在における国民健康保険の加入世帯は3868世帯になり、被保険者は5590人で市の世帯の約27%、人口の約19%の方が加入されています。また、国保の加入率は全国的に減少傾向にあり、本市も同様の傾向が見られ、後期高齢者の医療制度への移行、社会保険の適用拡大、人口減少が主な原因であるとの報告を受けました。

次に保険料水準統一加速化プランについて、国・府の今後の動きについて説明を受けました。



所管事務事業調査

国が目指している最終的なゴールは、同じ都道府県ならどの市町村でも同じ所得、同じ世帯数・人数なら同じ保険料にすることです。まだ府の動きがないため、保険料が上がるのか下がるのかもわからないのが現状のことです。

今後、統一化へ向けて進んでいることも含め、市民への丁寧な説明を求めました。

5月15日、産業建設常任委員会にて管内調査を行いました。

最初に、日吉町にある「南丹市野生鳥獣捕獲個体減容化施設」を調査しました。この施設は3年に完成し、有害駆除などで捕獲された個体を微生物により約1週間で分解処理する施設で、有害駆除後の個体処理の労力軽減に大きく貢献しています。臭気の課題等が指摘されましたが、改善されていることが確認できました。

次に、八木町にある「八木バイオエコロジーセンター」を調査しました。この施設は家畜排せつ物や工場から出た食品残渣を処理して堆肥や液肥を生産することにより地域の農業を支えており、その役割は大きいものです。しかし、近年は修繕や改良など公費の投入も増えている現状を踏まえ、施設管理や経営改善

に関する意見が多く出ました。

最後に、「第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波」の会場の一部である小麥山山頂広場について、工事の進捗状況を確認しました。全国都市緑化フェアは9月から亀岡市・南丹市・京丹波町の2市1町を会場に開催されます。緑豊かな本市の風景や街並み、そして特産品をPRできる機会として大いに期待します。



八木バイオエコロジーセンターでの調査

殿田小学校6年生の皆さんが議場見学に来られました

7月2日、殿田小学校6年生の皆さん7名が社会科学習の一環として議場見学に来られました。

議会についての説明を受けた後、児童からの質問に対して議員が回答するといった議会さながらの場面もあり、議場見学を通じて交流を深めました。



議員研修会（人権研修）

6月30日、6月定例会閉会後に『人権研修会』を開催しました。

研修では、人権政策課長を講師に、人権啓発DVD『窓の向こうへ わたしもあなたも大切なんだ』を視聴しました。インターネットと人権について学び、研修を通じて人権に対する理解と意識を一層深めました。



表彰状受賞

5月27日に開催された第102回全国市議会議長会定期総会において表彰を受けた議員及び8年2月18日をもって任期を終えられた前議員に対し、表彰状の伝達を行いました。



◆勤続20年以上

小中 昭 議員
仲村 学 議員

◆勤続15年以上

木戸 徳吉 さん
山下 秋則 さん

感謝状贈呈

全国市議会議長会評議員としての功績に対し、感謝状が贈呈されました。



谷尻 昌史 議員
(前議長)

今後の広聴活動

8月3日（月）なんたん未来会議
8月29日（土）出前でおしゃべり青空
議会（胡麻の夏2026）を予定して
います。
詳細は改めてホームページ等でお知らせします。



広報広聴委員会広聴部会のメンバーです

編集後記

議会広報紙では、議会で議論を交わした内容、また何が決まったのかを市民の皆さまへお伝えしています。その中で『頑張る人たち』では、本市で地域へご尽力いただいている方々のインタビューを掲載しています。今回の『頑張る人たち』は、北桑田映画センターの大萱安雄さんにインタビューさせていただき、映画を上映される場に直接足を運びました。大萱

さんの活動を通して、多くの方に喜んでもらいたいという思いが伝わってきました。今後も市民の皆さまに、心を込めて広報紙をお届けします。また、なんたん市議会だより「かけはし」について、ご意見がありましたらお聞かせください。

南丹市政へのご意見箱



次回9月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/23	8/24 本会議 (開会)	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29
8/30	8/31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17 本会議 決算特別委員会	18	19
20	21	22	23	24 決算分科会	25	26
27	28	29	30	10/1	10/2	10/3
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
10/11	10/12	10/13	10/14 決算特別 委員会	10/15	10/16 本会議 (閉会)	10/17

※8月24日（月）午後5時までに提出された請願・陳情等は、9月定例会で取り扱われます。会議時間はいずれも午前10時からの予定です。この日程については予定であり、予告なく変更となる場合があります。

※本会議は、ケーブルテレビやインターネットで中継しています。

広報広聴委員会

委員長／村山 好明
広報部会長／若井 睦巳
委員／西田香代子
前田 義明
副部会長／渡辺 典子
縁田 有紀 佐々江和浩
小中 昭
広聴部会長／河野 啓介
委員／樋口 浩之
谷尻 宣雄
副部会長／下間 康広
堤 博明 平田 聖治

市議会だより『かけはし』 No.82
2026.7.24

■発行／南丹市議会
■編集／広報広聴委員会 広報部会
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地
TEL.0771-68-0059（直通）FAX.0771-63-0350
e-mail gikai@city.nantan.lg.jp
http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/



公式Facebook